

B.LEAGUE ONEに「挑む」

東京八王子ビートルズは、10月3日より新シーズンが開幕します。B革新により、新たなリーグとなった今シーズン、ビートルズはB・LEAGUE ONEに参入します。2020年の再建参入から丸6年が経ち、皆様のおかげで審査が通り、この日を迎えることができました。今回は、この6年間を振り返ってみたいと思います。

2 025年9月21日「2026年から

のB・LEAGUE ONE参入が確

定しました」という一本の電話が入りました。その瞬間、2020年にM&Aで東京八王子ビートルズを取得してから5年間で、走馬灯のように頭の中を駆け巡りました。チームを取得したわずか2週間後に発出された新型コロナウイルスの緊急事態宣言。そこから始まったコロナ禍との戦いは、想像をはるかに超えるものでした。36年間、ビジネスの世界で生きてきましたが、これほど苦しい日々が続くとは思いませんでした。八王子市のため、バスケットボール界のためと自分に言い聞かせながらも「なんでここまで大変な道を選んだのだろう」と葛藤したことは一度や二度ではありません。それでも、できることを積み重ね、この日を夢見て走って来たからこそB・LEAGUE ONE参入の知らせを聞いたときは、涙が出るほど嬉しかったのです。再建に携わってから5年連続黒字を達成し、2億8千万円の債務超過もすべて解消することができました。そこで高松常務に

代表取締役社長を引き継ぎ、私は取締役会長として社長を支える側に回りました。

社長を務めた5年間は会場案内や、警備をしながら試合会場にいましたが、昨シーズンからは年間シートを購入し、社員を招待して観客席で一緒に応援しました。観客席から試合を見ることは、5年間頑張ってきた自分へのご褒美でした。そして、プースターのお手本となるべく、大声で応援しました。すると次第に、これまで熱く応援してくださっていた、しがくの社会人メンバーさんに加え、プレスタPlusの大学生たちの応援にも、明らかに熱が入るようになったのです。一人の熱量から、周囲を変えることができると実感しました。

チ

ームを応援してくださいる企業様も増えてきました。大きな会社がお金をたくさん出して再建するという話はよく聞きますが、株主の多くが八王子の企業・経営者で構成され、地域の皆様が力を合わせて支えているというチームは他の54チームと比べても特徴的です。スポンサーは、

当初の125社から大きく増え、436社にご協力いただいています。地元のお店からも、最近はビートルズの話をもよく聞くという声が聞こえてきます。

「子どもたちに夢と未来を バスケで八王子を盛り上げる」掲げてきた経営理念が、6年かけて少しずつ形になってきました。バスケットボールのスクールも人気が高まり、子どもたちがバスケットボールに夢中になっています。そのような中、ある子どもが親に伝えた言葉に胸を打たれました。「今年のクリスマスプレゼントはいらないから、ビートルズの個人スポンサーになりたい」自分へのプレゼントではなく、チームを応援したい。その気持ちに、目頭が熱くなりました。この子たちのためにも、もっと頑張らなくてはなりません。

B・LEAGUE ONEという新たなステージに立つ今、私たちの挑戦は終わりはありません。むしろ、ここからが本当のスタートです。今シーズンのテーマは「挑」。新たなステージに挑むビートルズに熱い応援をよろしく願います。



(株)キャリアコンサルティング 代表取締役社長 室舘 勲
MURODATE Isao

2003年に株式会社キャリアコンサルティングを設立。全国で若者の育成に取り組む。千葉県教頭会第1ブロック研究大会、むつろータリークラブ創立65周年式典など講演実績多数。全国社内木鶏経営者会 副会長。ミス・ワールド・ジャパンの講師・審査員。著書に「夢を見て 夢を叶えて 夢になる」(致知出版社)、「まずは上司を勝たせなさい」(講談社)、「『応援される人』になりなさい」(ワック)、「入社1年目から仕事が面白くなる本」(致知出版社)がある。



ブログ



Instagram